

平成22年度技術士第二次試験問題〔農業部門〕

選択科目【12-4】農業及び畜産

1時30分～5時

I 次の2問題（I-1，I-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

I-1 次の4設問のうち，1設問を選び，解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

I-1-1 最近，地産地消の取組の重要性が叫ばれている。そこで，あなたの専門分野からみた地産地消の現状と課題を概説するとともに，今後の展望についてあなたの意見を述べよ。

I-1-2 消費者への安全な食品の供給のため，農場から食卓に至るフードチェーンにおいて，生産者，加工・流通業者等が講ずべき対策とその現状と課題を概説するとともに，課題に対する方策についてあなたの意見を述べよ。

I-1-3 遺伝子組換え作物の環境安全性に関する論議の現状を概説し，遺伝子組換え作物開発に対してあなたの専門分野から意見を述べよ。

I-1-4 近年，作物等のゲノム研究が急速に進み，作物の育種にも大きな進歩が見られるようになった。ゲノム研究の育種技術への貢献に関する現状を概説し，その一層の発展のための方策についてのあなたの意見を述べよ。

I-2 次の10設問のうち、Aグループ（I-2-1～I-2-4）の中から1設問、Bグループ（I-2-5～I-2-10）の中から1設問を選び、あなたの専門的立場から解説し、意見を述べよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、指定の枚数以内にまとめよ。）

**Aグループ** ……（答案用紙2枚以内にまとめよ。）

I-2-1 施設栽培における複合環境制御の目的とその仕組みについて解説し、その将来展望に関する意見を述べよ。

I-2-2 土壌病害虫に対する化学的防除以外の技術としての物理的防除に関する要素技術について手法、利点と欠点等を概説し、今後の展望に関する意見を述べよ。

I-2-3 飼料イネ開発の戦略について概説し、現状と課題を述べるとともに、課題への対応策について意見を述べよ。

I-2-4 生物多様性条約に対応して、世界と我が国の遺伝資源問題をめぐる現状と課題について概説するとともに、課題に対する対応策について意見を述べよ。

**Bグループ** ……（答案用紙1枚以内にまとめよ。）

I-2-5 日本型食生活

I-2-6 真性抵抗性と圃場抵抗性

I-2-7 作物の栄養診断

I-2-8 水稻の直播栽培

I-2-9 ダイズ不耕起栽培

I-2-10 温室効果ガス